

笑う門には 福来る。



松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人：中村 剛志

一遍上人語録
ふるぶ生きたし生けり
もの山河草木も風
たつ浪の音まで
念仏をうたふこと
加美真民

企画展開催中

「坂村真民と一遍上人」

一遍上人を慕い

その生き方を求め続けて

平成28年2月28日(日)まで

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

ご先祖様は何人か

人は誰でも、両親がいてこの世に生まれました。両親も、その両親がいて、この世に生まれてきました。自分の親、そのまた親…と遡っていくと、二人の人間に、いつたどのくらいの祖先がいるのでしょうか。

自分の二代前では、両親と祖父父母の合計は六人です。五代前まで遡ると、六十二人となります。二十代前では、三百万人以上、三十代前では二十億人以上となり、四十代前では、現在の地球人口をはるかに超えるほどの数となります。

この計算を、実際の人数として、そのまま当てはめることはできないでしょう。それでも私たちは、膨大な数の祖先から、脈々と途切れることなく命のバトンを受け渡されて、命を授かったことは事実です。

祖先の一人でも欠けていたらこの世に誕生していなかったことを思うと、今、命があることは奇跡のような確率です。

この世に生を授けてくれた両親・祖先へ思いを馳せると共に、私たち大人には、次世代の子供たちに、かけがえのない命の尊さを伝える使命があるのです。

●命の尊さを伝えましょう

「職場の教養」より



熊ちゃんの四季暦

師走の灯

向いて見開く

眼の模様

オフィスの灯みな消え

クリスマスの並木

熊本良悟さんは砥部町在住、俳句甲子園の元選者です。



八木健さんの川柳アート



宇和ちゃんの啖呵山短歌

三人が距離を保ちて陽を浴びて
右を見ている朝のバス停

日切り焼五つ購うささやかな
幸せがあるこの街来れば

自分を変える楽しさを発見しよう

自分がより良く変わったという実感はうれしいものです。その喜びの積み重ねが幸せにつながります。

道しるべ